

雑 錄

數々幼兒教育上の覺醒を促され又

福岡市の保育狀態

副福岡市保育會
會長 荻野 ヒサ

當福岡市の保育狀態は御報道申上るにも恥かしき次第であります。けれどもおくれ走せ乍らも最近著しく市民の覺醒狀態が事實に現れ大體に於て進歩發展しつゝあることを衷心慶賀に堪へず御一報申上ます。

當福岡市は各教育機關の完備せるにも不拘是迄幼兒教育には殆んど省みられて居なかつた感がありました。然るに大正八年以後數回に亘つて全國保育者大會出席者よりの報告又は其都度各都市に於ける保育狀態の視察談及び福岡市教育會縣教育會より派遣されたる保育視察員の報告談等ありて

大正十年一月は土川先生を聘し市内各幼稚園主催福岡幼稚園母の會、福岡日日新聞社九州日報社の二大新聞社の後援にて遊戯講習會を開催し

大正十一年五月八日には又同上の通り各園主催

母會、二大新聞社後援にて幼兒愛護デーを催し二萬のビラを撤布し二千三百名の幼兒の旗行列をなし九大伊東博士、荒川博士の御講演を仰き眞の愛護の意義並に幼兒の體質につきまして一般に對して講演を公開し、

大正十三年八月十一日より三日間に亘り同上各園の主催同上母會二新聞社の後援の下に倉橋惣三先生、九大諸岡存(博士)先生、杉江春男(教諭)先生に願つて幼兒教育講習會を開催し市内並に九州各縣の保姆並に母の會員、小學校教員等一百四十名の聽講者を集め講師の熱誠により益々深刻に幼兒教育者の了解を得たり。

爾來渴望しつゝありし市内各幼稚園保母は研究機関の施設なきに苦しみつゝ空しく各自の獨習に依りて區々なる教育をなしつゝありしが、

本年度に入りて各幼稚園保母全部の奮起する處あつて多數の有識者愛兒家の贊助を得市視學今村貞太郎氏を會長に仰ぎ福岡市保育會なるものを創設し、九月二十三日には縣公會堂に於て發會式を挙げ當局の贊辭をも受けたり、毎月一回正會員なる市内幼稚園の保母は一室に集參して相互の研究

發表、質問の討議、意見の交換等をなし保育の統一向上を計りつゝあり。尙昨年より本年に至る一年間に二つの幼稚園すら新設されたり、尙又各幼稚園とも母の會なるものゝ組織成立し皆眞剣なる活動ありて誠に日進の状態を呈して居るのであります。

又今回は市保育會最初の事業として十一月廿九日より三日間幼兒愛護宣傳を保育會主催各園母の

會後援福日九州兩新聞社の後援の下に二萬のビラ二萬の趣意書一萬のマークを撤布して最後の十二月一日を聯合遊戯、音樂會に當て六歳以下の幼兒を主客として母婦を附添人として便宜上（此日雨天）一つの劇場に招き、各園々兒交互に登場し平常の遊戯及唱歌を唱ひ且又遊び一面に母に享樂一面弟妹愛撫の意味を以て一日を楽しく子供の爲めに捧げ大人の爲めに捧け幼稚園なるものの了解を濃厚にし頗る成功を認めました。

あります。

今回の愛護デーに際しては各園の母の會は期せずして一致聯合の活動振りを現はした事は美談とする價値ある表現だと感激いたしました。

尙来る十六年には九州保育者大會を福岡保育會主催の下に開催すべく目下準備中であります。

最後に臨んで私立福岡幼稚園は左の通り福岡市教育會に提供しました。教育會よりは未だ何等の回答はありませんが單に書面だけでは受付てあります。

私立福岡幼稚園經營者より福岡市教育會に提供した財產目錄、添えたる書面の寫し

寫
し

大正十五年十一月五日

私立福岡幼稚園主 荻野 ヒサ

福岡市教育會支會長 白坂榮彦殿

幼稚園に寄附に關する件

不肖儀明治三十六年福岡幼稚園を創立し爾來今日まで獨力之れを經營し來り候處今や幼兒教育の進歩著しく一私人の經營よく之れを完ふし得る所にあらず加ふるに不肖老年激務に堪へず徒らに留まつて幼兒教育の發達進歩を妨げんより寧ろ退きて之を貴會の如き有力なる團體に移して幼兒教育の完全なる發達を期するに如かずと存じここに別紙目錄の通り福岡幼稚園全財産を提供し貴會の經營に移されんことを希望に及び申候。

追て園舍其他設備の全部を提供の意志に候へども敷地まで提供するの餘裕無之貴會移管後なるべく早く他へ移轉方併せて希望申上候

目錄略省

右

因に記します、園舍は全部經營者の私財を抛つて大正十一年建築したるものビアノその他は保育終了兒及母の會の寄贈に依るもの計購入價格五千圓であります。